

# 福井県立恐竜博物館

～カフェ&レストラン「ディノ」・ミュージアムショップ「ディノストア」～

委託者: 福井県

〒911-8601 福井県勝山市村岡町寺尾51-11 かつやま恐竜の森内

【最寄駅】えちぜん鉄道 勝山駅 【最寄IC】北陸自動車道 福井北IC

世界三大恐竜博物館として知られ、国内最大級の地質・考古学博物館。研究機関としてだけではなく、観光施設としての側面も併せ持ち、年間来場者数が70万人を越え、地域の観光振興に大きく貢献している。東急リゾートサービスでは、博物館内にあるカフェ&レストランを2013年に運営受託。更に2014年にはミュージアムショップの運営受託を行っております。行政からの受託も東急ブランドの安心を以って、期待に応えています。



Point

**地元精通したスタッフによる  
地域特性を活かした運営**

恐竜博物館と、当社が運営するリゾート施設「勝山東急リゾート(ホテル・スキー場)」は車で約15分。長年地域に根差して運営を行ってきた当社は、その強みを如何なく発揮しています。

新商品開発では、地元精通したスタッフが、地元アーティストや地域産業と連携し、コラボレーション商品を展開。「ここでしか買うことができない商品」にこだわり、越前焼きの恐竜マグカップや、越前塗りのオリジナルのお碗、箸などを開発。来場客に、福井が誇る伝統工芸を広く伝えることにも繋がっています。他にも、地元取引先からの仕入れルートやスタッフの確保など、地元ならではの強みを運営に活かしています。



ミュージアムショップ DINO STORE



地域にこだわったオリジナルの商品開発



Point

**東急のグループシナジーを  
活かし、期待に応える**

東急グループのシナジーを活かした施策は、東急リゾートサービスの大きな強みの1つです。

ミュージアムショップの売上向上策として、グループ企業である「東急ハンズ」のマーチャндаイズノウハウを活用。東急ハンズと共にショップのコンセプトや動線計画、店舗デザイン、商品開発、販売に至るまで綿密に計画。この施策が功を奏し、入館者が前年比0.1%増に対し、初年度から売上は対前年比7.2%増を達成しています。



	博物館 入館者数	DINO STORE 売上
2014年(受託後)	708,975人	301百万円
2013年(受託前)	708,329人	281百万円

博物館入館者数とミュージアムショップ売上比較表



Point

**企画力あるイベントで  
恐竜博物館全体をPR**

恐竜博物館と東急ハンズによるコラボレーションイベントを、大都市圏である渋谷、新宿、梅田の東急ハンズ各店舗で実施。福井県立博物館を全面に出した、全身骨格化石の展示、博物館スタッフによるトークショー、各種ワークショップの開催、恐竜女子会など、メディアも多数取材に訪れ、大都市圏在住者に大きくPRすることに成功した。これも東急グループの連携がもたらすシナジー効果の一例です。



東急ハンズの新宿、渋谷、梅田各店舗で、福井県立博物館を全面に出したコラボレーションイベントを実施。大都市圏でのプロモーションを成功させた。

